

前回 1 月30日の例会記録

出席の状況

会員数 55名（内出席免除 2名） 出席者数 35名 欠席者数 20名

出席率 64.81% 前々回訂正 89.09%

欠席者 福元, 原, 樋口, 岩本, 加戸, 鴨井, 笠原, 川本, 木本, 家守, 鴻上, 小松, 小松原, 熊野, 松村, 大賀, 丹治, 坪井, 槌田, (渡辺)

S . A . A .

岡本(和)会員：山下綾様 本日の卓話ありがとうございます。よろしくお願いします。

竹本会員：山下綾先生 本日の卓話楽しみにしています。どうぞよろしくお願い致します。

日笠(常)会員：・結婚記念のお花ありがとうございます。25年経ちました。式の直前に予約の式場で食中毒があり、キャンセルしないようお願いされたことを思い出します。

・2018年度のインターアクト地区大会の会場を予約しました。竹本会長ノミニ、河村校長、何卒よろしくお願いします。

平松会員：山下綾先生の卓話を聴かせていただけますことに心から感謝申し上げます。

末吉会員：菊井職業奉仕委員長、先週の職場訪問ありがとうございます。

氏房会員：太陽総合法律事務所 山下綾様 お忙しい中、本日の卓話有難うございます。OHKミルン(イオンモール岡山)の職場訪問参加の皆様ご苦勞様でした。

森本会員：岡山北西ロータリークラブに入会させて頂いて、1年が経ちました。優しい先輩方のおかげで毎週楽しく例会に参加しております。お詫びしなければいけないのは、何度か例会に遅刻して来たのに早退してしまったことです。本当にすみません。また、今後ともよろしくお願いします。

7件 20,000円（累計 827,000円）

会長報告

会長 岡本和夫



職業奉仕

今月は「職業奉仕月間」であります。私自身、医師になってやがて40年が経とうとしていますが、この間医学の進歩はもちろんのこと、少子高齢化のもと、医療制度・施策も随分変わり、自分の医療の軸足をどこに置いていくか、ということに悩みながら今日に至っております。

医師としての職業奉仕という観点から、日本医師会主催、厚生労働省後援の「日本医師会赤ひげ大賞」という賞が4年前から創設されています。病を診るだけでなく、地域に根付き、その地域のかかりつけ医として、生命の誕生から看取りまで、さまざまな場面で住民の疾病予防や健康の保持増進に努めている医師が対象であります。国は「かかりつけ医」を中心とした、「切れ目のない医療・介護」の提供を目指すべく、在宅医療に力を注いでいく方針です。「赤ひげ大賞」を受賞されている先生は皆さん、生涯現役の精神でコメディカルの方たちと協力しながら、患者さんや家族の気持ちに寄り添い、それこそ寝食を忘れたかのように医療に携わっておられます。

横浜の「日雇い労働者の街」で医療に携わっている先生を紹介します。61歳の先生は、簡易宿泊所で孤独死をとげた高齢者を見て、路上生活者や独居高齢者の衣食住に医療と就労を加えた「医衣職食住」の改善を支援するNPO法人を設立し、訪問診療と看取り医療を始めました。「自分が家族の代わりになる」という尊崇な考えをお持ちの先生は、患者さんが望んでいることを感じ取りながら、やれることだけをやっていくセカンドベストを信条としておられます。

「売り手良し 買い手良し 世間良し」の「三方良し」の精神で、自らの仕事に励むのがこれすなわち「職業奉仕」ではないでしょうか。

- ①2月のロータリーレートは、1ドル=116円です。
- ②公益財団法人ロータリー日本財団より、確定申告用寄附金領収証が届いておりますので配付しております。
- ③他クラブ週報を回覧いたします。



例会プログラム

外部卓話

「労働環境の安全・健康配慮義務—ハラスメントを中心に—」

太陽綜合法律事務所 弁護士 山下 綾 様



パワー・ハラスメント、セクシュアル・ハラスメントをはじめとする職場におけるハラスメントへの対策は、法律上使用者に義務付けられたものであり、無視することはできません。ハラスメントの多くは、労働者同士のトラブルで、使用者は紛争になるまで気づかないことも多いのですが、それでも、ハラスメントの結果、労働者の心身に問題が生じた場合、人的組織の管理ができていなかったという理由で、労働災害の認定がなされたり、民事上の損害賠償責任(使用者責任)が課される等、使用者の責任になりかねません。ですから、使用者は、こうした責任を負わないためにもハラスメントに注意しなければなりません。

ハラスメント対策をするためには、まず、どのような言動がハラスメントに該当するのかを理解することが必要となります。問題となっている言動を、①業務の遂行との関連性・必要性と②行為の態様の相当性という2つの観点からみて、ケースバイケースで、ハラスメントにあたるかどうかの判断をすることが適切であると思われます。ハラスメント該当性が即断できる場合ばかりではありませんので、必要であれば、専門家の意見を仰ぐこともおすすめです。

次に、ハラスメントの知識を前提として、職場におけるハラスメントを防ぐ教育・指導・監督といった体制・組織を整備することが必要です。厚労省が掲げる(1)事業主のハラスメント禁止の方針の明確化及びその周知・啓発(2)相談(苦情含む)に応じ、適切に対応するために必要な体制の整備(3)ハラスメントに係る事後の迅速かつ適切な対応といった事項を軸として、対策を講じることが望ましいと思われます。

特に、ハラスメントに係る事後の迅速かつ適切な対応により、法的紛争となることを抑止することも期待できますので、残念ながらハラスメント事案が生じてしまったという場合は、迅速な対応が望まれます。被害者への対応はもちろん、加害者へどのような処分を行なうのかも重要となります。場合によっては、加害者への処分が、加害者と使用者の間の紛争の引き金にもなりかねませんので、こちらも、専門家にご相談されるのがよいでしょう。

使用者の方が、ハラスメントに対する高い意識を持つだけでは、ハラスメントは予防できません。使用者の方がハラスメントに対する正確な知識をもち、管理職をはじめとする労働者にも、ハラスメントが許容されないことを徹底していくことが肝要です。

◎プロフィール

弁護士 山下 綾 (昭和60年7月8日生 兵庫県明石市出身)

学歴・経歴等 平成22年 神戸大学大学院法学研究科卒業

同 年 新司法試験合格

平成23年 弁護士登録(岡山弁護士会)

太陽綜合法律事務所入所



クラブ情報

寄稿文

雑感

岡本 和夫 会員

1月末、所用で妻と空路東京へ出掛けた。岡山空港を飛び立つと北方に雪の大山をはじめとして主だった山がくっきりと見えてきた。京都の市街地を越えると、琵琶湖を抱いた滋賀県である。北半分は雪に覆われており、伊吹山やそのはるか北方には白山までよく見える。広い濃尾平野を過ぎるあたりから、かなたに北アルプス、手前に御岳、木曽駒、空木岳などの中央アルプスが、ほどなく南アルプスが近くに見えだし、しばらくの間、山々の同定に眼は釘付けになった。

品川界隈の某ホテルで待ちあわせている間、大ホールでは防衛大学校のダンスパーティの開始が近いらしく、制服に身を包んだ防大生が同伴者とともに行き来する数が増えてきた。防大生と言えば、制服姿が凛々しく、何となく堅いイメージをいだいていたが、昨今は手をつなぎ、お互いの顔を見ながらの道行きは何ともほほえましい。大国の指導者が変わり、日本を取り巻く国際情勢が厳しい中、将来日本の防衛を担っていく彼らにも青春を謳歌できる時代があり、戦前の国情と重ねてみた。

4年後の東京オリンピックを控え、湾岸を中心に開発の槌音が聞こえてくる。地上は言うにおよばず地下深く地下鉄をはじめ道が延びており、都会暮らしの人々も人の流れに応じて歩ける体力、脚力が必要だと思う。お隣の国の春節とかで、空港をはじめホテルやショッピング街に中国系をはじめアジア系の人が多い。オリンピック時の賑わいや警備はいかがかと、つつい心配やら期待をしてしまう。「田舎暮らし、時々都会」が、やはり性に合っているなど感じつつ東京を離れた。

例会情報

本日のメニュー（2月6日(ヘルシーメニュー)）

魚介類の漁師風スープ仕立て 蕪とみかんのサラダ ハーブドレッシング
生姜のブランマンジェ クレマンティーヌのコンポート コーヒー パンとバター

次回のメニュー（2月13日）

寿 司 盛り合せ寿司 寒鰯 鯛 海老 いなり寿司 錦糸巻 がり（県産昔醤油）
小 皿 白魚と桜海老の搔揚げ 南京、玉葱 三つ葉（抹茶塩）
小 鉢 椎茸、春菊白和え 人参、蒟蒻 くこの実
温 物 茶碗蒸し 振り柚子
赤出汁 浅利 刻み葱 若布 粉山椒